

気候変遷ミニ・ワークショップ のご案内

2012年1月30日(月)に、気象研究所の鬼頭先生を囲んで、気候変遷ミニ・ワークショップを開きます。興味のある方はぜひ御参加ください。

10:30 - 12:00 鬼頭昭雄 (気象研)

「気象研究所の気候モデル開発」

12:00 - 14:00 ランチ(懇親会)

14:00 - 14:30 余田成男 (京大・地物)

「太陽活動変動の地球気候への影響—イントロダクション」

14:30 - 16:00 田上高広・渡邊裕美子

長谷川航・原田麻央・北愛美・福永卓也 (京大・地鋳)

「鍾乳石と樹木年輪を用いた熱帯陸域の古気候復元」

16:00 - フリー・ディスカッション

鬼頭昭雄先生(気象研)の講演要旨

題目: 「気象研究所の気候モデル開発」

要旨: 気象研究所では第3世代の大気海洋結合モデル(MRI-CGCM3)を開発した(エーロゾルモデルも結合されている)。これに大気化学モデルと炭素循環モデルを合わせたものが第1世代の地球システムモデル(MRI-ESM1)である。MRI-CGCM3で実行中の古気候実験について紹介する。

1月30日(月) 午前 10:30 ~ 午後 4:00

場所: 理学研究科1号館 563号室